

案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	グアテマラ共和国
2. 事業名	ティカル国立公園への観光回廊における人材育成と組織化支援プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	世界遺産であるティカル国立公園の文化・自然資源を活用して周辺コミュニティの生活向上を目指すプロジェクトを実施したところ、研修受講による生活向上手段の習得や世界遺産に対する意識の変容で一定の成果を得られた。しかし、習得した技術で制作した製品を事業化するための住民グループの組織化、事業終了後も活動を継続するための体制作り、乱伐・火災から地域の熱帯林を守るために生物文化多様性の保全策が必要ながことが認識された。それらの問題解決のために住民への人材育成と組織化の支援を骨格とした新たな活動が必要であると考えられる。
4. プロジェクト目標	ティカル国立公園の近隣住民が世界遺産を活用した生活向上や生物文化多様性に配慮した環境維持のための活動を行うと同時に、連携する諸機関と協力しながらその活動を自主的に継続してゆける体制を形成すること。
5. 対象地域	ペテン県フローレス市のティカル国立公園への観光回廊に位置する 6 コミュニティ(イシュル、エル・レマテ、エル・カプリナル、エル・カオバ、エル・ポルベニル、ソコツアル)
6. 受益者層(ターゲットグループ)	ティカル国立公園への観光回廊コミュニティの住民
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種研修を通してコミュニティの経済活動グループの人材育成を行い、住民グループを率いる人材が養成され、研修を基に物品が創出される。 2. 現地の機関とリーダーが連携し、ジェンダーに配慮した経済活動グループの活動が行われる。 3. 文化遺産・自然遺産への知識が習得され、文化遺産・生態系保全活動が実施され、自然資源・文化資源の保全を意識したコミュニティでの活動プランが創出される。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1-1 組織を担い活動を継続発展させる人材を選定する。 1-2 本邦研修を実施する(金沢・能登・五箇山等北陸地方を中心として実施)。 1-3 第三国研修(ホンジュラス)または国内研修を実施する。 1-4 経済活動と結びつく技能習得研修を実施する(観光客向け販売製品製作、自然ガイド等)。 1-5 グアテマラで活動する NGO と連携した特産品の創生支援を行う(特産品創生の研修、ワークショップ等)。 1-6 観光をターゲットとするマーケティング支援を行う(マーケティング研修)。 2-1 グアテマラ連携機関との連携ネットワーク構築支援を行う(活動終了後の技能研修の継続を目標)。 2-2 観光回廊のコミュニティに女性を中心として組織化された経済活動グループに事業化に関わる支援を行う。 2-3 リーダーによるアクションプランの持続的な実施の支援を行う。 3-1 世界遺産保護に結びつく児童・生徒の野外体験教育研修を実施する。 3-2 自然資源研修:生態系保全活動(植林・植樹、森林火災防止の啓発活動等)を実施する。 3-3 文化資源研修:ティカル遺跡発掘修復技能研修(遺跡修復、遺物整理、保存修復研修、考古学理解促進)を実施する。 3-4 自然資源・文化資源の保護活動に関連する活動を生み出すためのワークショップを実施する。
8. 実施期間	2017年6月～2022年12月(5年6ヵ月)
9. 事業費概算額	97,463千円
10. 事業の実施体制	金沢大学が、グアテマラ文化スポーツ省文化遺産副省ティカル国立公園をカウンターパートとして、フローレス市役所、グアテマラ農牧省、グアテマラ観光庁、ユネスコなどと連携しながら実施する。
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	国立大学法人 金沢大学
2. 活動内容	1862年に創基、1949年に設置された国立総合大学。研究、教育(人材育成)、社会貢献を主要活動とする。